

2022年クライスラー国際ヴァイオリンコンクール第2位受賞

吉本梨乃

ヴァイオリン・リサイタル

ワンコイン・コンサートNo.1アーティスト

2021 アンコール・リサイタル

14歳からウィーンで腕を磨く気鋭が贈る、
クライスラーのスペシャルプログラム！

クライスラー：プニャーニの様式による前奏曲とアレグロ
ウィーン奇想曲
レチタティーヴォとスケルツォ・カプリース
中国の太鼓

～クライスラー編曲～

タルティーニ：悪魔のトリル

ドヴォルザーク：我が母の教えたまいし歌

ブラームス：ハンガリー舞曲 第17番

グルック：メロディー

パガニーニ：イ・パルピティ
ラ・カンパネラ

【ピアノ】 林 典子

2023 3/8 (水) 2:00PM 開演
(1:30 PM 開場)

A 3,000円 B 2,000円 (全席指定・税込)

一般発売

12/11 (日)

●芸術文化センター 0798-68-0255 (10:00AM～5:00PM/月曜休※祝日の場合翌日)

<http://www.gcenter-hyogo.jp> 芸術文化センター2階総合カウンター (12/13 (火) 残席がある場合のみ)

芸術文化センター会員先行予約受付開始 12/10 (土)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町 2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩 15分 (阪急バス 7分)



兵庫県立
芸術文化センター



文化力

関西から



文化力
POWER OF
CULTURE

文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業
独立行政法人日本芸術文化振興会

飛躍を続ける若きヴァイオリニストの“いま”を聴く

お客さまのアンケートをもとに、反響の大きかったアーティストが出演する毎年恒例の企画。2021年の出演者の中から最も高い支持を得たのは、ヴァイオリン・吉本梨乃です。優れたテクニックと、宝石のように輝く音色でヴァイオリンの名曲を披露し聴き手を魅了しました。皆様の熱い声にお応えして、芸術文化センターに再登場です！

今回は、14歳からウィーンに留学し研鑽を積む吉本が、ウィーン生まれの名ヴァイオリニスト兼作曲家・クライスラーの魅力を詰め込んだプログラムをご用意。前半では、クライスラーが自身の演奏会用に作曲した、洒脱で気品溢れるウィーンのムードたっぷりの小品を、そして後半では、クライスラー編曲の「悪魔のトリル」「ラ・カンパネラ」など、超絶技巧が散りばめられた名曲の数々をお届けします。ピアノは、2月のワンコイン・コンサートでも共演した、林典子です。

色彩豊かで音楽の喜びに満ちた濃密な時間を、神戸女学院小ホールの上層空間でお楽しみください。

吉本梨乃 (ヴァイオリン) Rino Yoshimoto, Violin

2003年神戸市生まれ。14歳から現在まで、ウィーン国立音楽大学のギフトコース、大学入学準備クラスでミヒャエル・フリッシュェンシュラガー教授に師事。また、17歳からエリザベート王妃音楽院でオーギュスタン・デュメイ氏、に師事。3歳でヴァイオリンを始め、国内のヴァイオリンコンクールで優勝・入賞。15歳でフリッツ・クライスラー国際ヴァイオリンコンクールで史上最年少入賞、19歳で第2位を受賞。第16回パドバ国際音楽コンクールでは、最年少で弦楽器・ヴィルトゥオーゾ・ソリストとオーケストラ部門で優勝。さらに、全ての楽器・声楽の一位の中での最優秀賞である「プレミオチッタデパドヴァ」も受賞し、全部門を制覇した。また、このコンクールの優勝者として、ロシアで開催された POMIR フェスティバルに招待されリサイタルを行ったほか、イタリアのヴェネチアなど3つの街でコンサートでも大成功をおさめた。カーネギーホールで開催された AADGT の25周年記念コンサートに、次世代を担うことを期待される演奏家の一人として招待され、コンサートの最後を飾って演奏した。上海アイザックスターン国際ヴァイオリンコンクールでは、scholarship winnerとなる。これまでに国内外で数々のオーケストラと共演。音楽の友、2020年「ヴァイオリンの新星たち」の特集で紹介された。2020、2021年度ローム音楽財団奨学生。2021年10月には、ウィーンコンツェルトハウスで、ウィーン室内管弦楽団と共演、2022年はウィーン室内合奏団とソリストとしてスペインツアーを行い、大好評を得る。2022年9月に、ウィーン放送交響楽団と楽友協会の黄金の間で共演。10月にはブルガリアのヴァルナ音楽フェスティバルでブルガリア国立放送交響楽団、11月にはベルギーのフラスカティオーケストラとも共演を重ねた。また、2022年にウィーンフィルハーモニックのサブスティテュート(代理奏者) 試験に合格、ウィーン国立歌劇場やコンサートで一流の指揮者や奏者と一緒に演奏することで学びを深めている。



林 典子 (ピアノ) Noriko Hayashi, Piano

神戸女学院大学音楽学部卒業、同専攻科修了。ドイツ国立ヴェルツブルグ音楽大学大学院に留学、コンツェルトディプロムを取得。同大学の伴奏要員に就任し、コントラバス他弦楽器や声楽の伴奏を務める。ミュンヘンコンクールを始め、数々の国際コンクールやセミナー、音楽祭に於いて公式伴奏を務める他、帰国後もリサイタル開催、CD録音、テレビやラジオ出演などドイツや日本国内外で演奏活動を行う。第24回長江杯国際音楽コンクールにて、優秀伴奏者賞受賞。元ベルリンフィル首席コントラバス奏者ナビール・シェハタ氏や元ウィーンフィル首席クラリネット奏者ペーター・シュミードル氏等の来日公演にて共演を重ねている。これまでにピアノを前中明子、ボリス・ベクテレフ、故ミヒャエル・シュリューター各教授に、室内楽をコントラバス文屋充徳教授に師事。兵庫県立伊丹北高校非常勤講師、神戸女学院大学伴奏要員を経て、現在大阪青山大学非常勤講師、神戸音楽家協会会員。

<チケットご購入のお客様へお願い> 新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いいたします。

※芸術文化センターでのご購入は、お一人様4枚までとさせていただきます。

※新型コロナウイルス感染症陽性の方、37.5度以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。

※マスクを着用されない方はご入場いただけません。

※やむを得ない事情により、公演の中止や、

出演者・曲目などが変更となる場合があります。

あらかじめご了承ください。

ご来場前にウェブサイト掲載の
＜当センターをご利用のお客様へ＞
をご確認ください

